



四日市
STYLE
YOKKAICHI-CITY
四日市の
新しい魅力

四日市あすなろう鉄道

愛称「なるろグリーン」(左)と「なるろブルー」(右)



小古曾駅での花植え活動



駅舎の塗装(日永駅)



イルミネーション列車



平成28年に「鉄道友の会」のローレル賞を受賞した車両



車両の内部

明日に向かって“あすなろう”

あすなろう鉄道は、国内に3カ所しか残っていない、線路幅が762mmの特殊狭軌線“ナローゲージ”と呼ばれる珍しい鉄道です。あすなろう四日市駅から内部駅まで5.7km、日永駅から西日野駅までは1.3kmで、営業距離が7.0kmという大変短い路線であることも特徴です。

存続の危機もありましたが、地域住民・沿線の学生たちにとって欠かせない交通手段であることから、平成27年4月、近畿日本鉄道株式会社と本市が出資する新会社「四日市あすなろう鉄道株式会社」が運行を引き継ぎ、新たな歴史を刻み始めました。



オープニングセレモニー 高校生からのエール(平成27年4月4日)